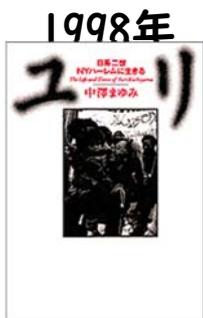


ノンフィクションライター 中澤まゆみさんに学ぶ 活字によって つなぐ・変える

2023.7.27 放課後にて

これまで出版した書籍



2013年



2015年



2017年



2019年



2021年



私のこと

1949年長野県生まれ。雑誌編集者を経てライターに。女性・移民・マイノリティをテーマにルポルタージュなどを書くが、介護をきっかけに、医療と介護、福祉分野への関心を深めた。著書に『ユリ―日系二世ハーレムに生きる』（文芸春秋）、『おひとりさまの「法律」』、『男おひとりさま術』（いずれも法研）、『おひとりさまの終活』（三省堂）、『おひとりさまの終の住みか』、『おひとりさまでも最期まで在宅』（2000年に改訂3版）、『おひとりさまの介護はじめ55話』、『人生100年時代の医療・介護サバイバル』（いずれも築地書館）など多数。最新刊は、認知症と成年後見をテーマにした、司法書士との共著『認知症に備える』（自由国民社）。

在住の世田谷区では、2010年から区民目線でシンポジウムや講座を開催し、多職種連携の「ケアコミュニティ せたカフェ」を共同主宰。介護家族講座、「認知症カフェ」、「せたがや居場所サミット」などを開催する。世田谷区認知症施策評価委員。

認知症になったひとり暮らしの友人を18年間介護、認知症になった母を4年間遠距離介護。2017年、92歳の母を自宅で看取り、コロナ禍下の2020年4月、96歳の父を医療施設で看取った。

■ウェブサイト <http://blog.goo.ne.jp/mayucat2>

■ケアコミュニティ「せたカフェ」<http://seta-cafe.com>

<https://www.facebook.com/setacafe.cc/?fref=ts>

アン・オフィシャル版 私のこと ①

■転校を繰り返し、ヒネた少女に。「本」の世界に自分の「居場所」を。

■高校の先輩が、朝日新聞の本多勝一記者。新聞記者に憧れる。

■学生時代はジャズとお酒と学生運動三昧。

■「書を捨てよ街に出よう」上京。

■1972年～1974年（22歳～24歳）「オリコン」編集部勤務。

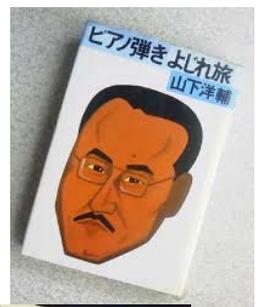
■1974年～1976年 ヤマハ音楽振興会「ライトミュージック」勤務。

同時に、音楽ライターとして「週刊FM」

「アドリブ」「新譜ジャーナル」などでも執筆。

ジャズ、ブラックミュージック、

民族音楽にのめり込む。



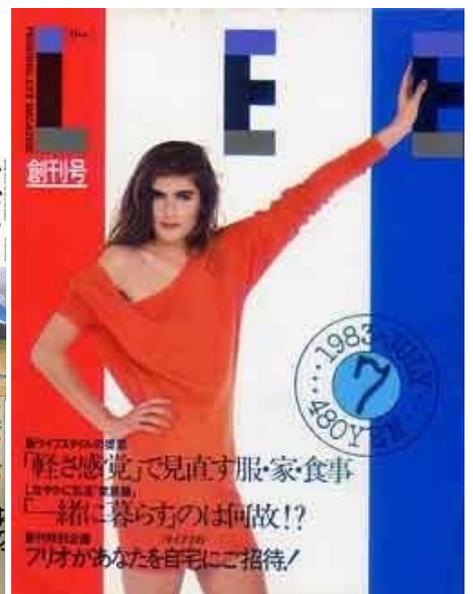
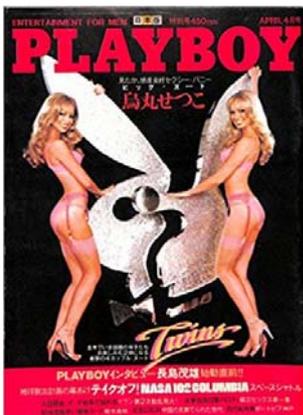
アン・オフィシャル版 私のこと ②

- 1976年～1978年 小学館「GORO」編集部勤務。
- 1978年～1979年 アメリカ、ヨーロッパうろろ。
ボブ・マーレーなどにも取材。
NYハーレムに3か月滞在。



アン・オフィシャル版 私のこと ③

- 1980年フリーランスに。「月間プレイボーイ」契約勤務。
- 女性誌「LEE」の創刊とともに、同編集部へ。
- 同時にさまざまな雑誌で、日系移民などの海外取材。
ホームレス支援、外国人労働者支援をしながら取材をする。



アン・オフィシャル版 私のこと ④

1998年

「ユリー日系二世NYハーレムに生きる」(文藝春秋) 出版



人生最大の終活は

「たっぷり生きて、安らかに旅立つこと」

**超・超高齢社会
問われているのは私たち自身です**